



ワイズメンズクラブ 国際協会 西日本区

京都部部報

1号/2021-2022年度版 BULLETIN



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



JAPAN WEST

京都部 部長主題

「人生は一度きり Part 2」
～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～

京都部部長
中村隆司 (京都ウエル)

西日本区理事主題
スローガン

Challenges for the future 未来への挑戦
羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって！

西日本区理事
新山兼司 (京都トップス)

国際会長主題
スローガン

“Y's Men with the World”「世界とともにワイズメン」
“Heal the World with Love & Dignity”「愛と尊厳で世界を癒そう」

国際会長 (IP)
Kim Sang-chae (韓国)

アジア太平洋国際地域会長主題
スローガン

Make a difference beyond the 100th「100年を超えて変革しよう」
“Be healthy!”「健康第一！」

アジア太平洋地域会長 (AP)
大野 勉 (神戸ポート)

楽しくなければ ワイズじゃない！Part 2！

京都部部長 中村 隆司 (京都ウエルワイズメンズクラブ)

京都部の皆様、またまたこんにちは！度々お騒がせ致します京都ウエルクラブの中村隆司です。皆様に二期連続で部長をさせて頂く事をお許し頂き感謝申し上げます。そして今期も一年間ハリキッテ務めさせて頂きたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。さすがに今期の期首のご挨拶ではコロナの文言はさほど使用しなくて済むかと思いましたが甘かったですね……。これ程までに長期間に渡りコロナの脅威に苦しめられるとは思ってもよかったです。前期はコロナで始まりコロナで終わり、不完全燃焼な形で一年を終える結果となってしまいましたので、今期こそは前期の分まで思う存分活動し、完全燃焼させようと思いきや、暗雲が立ち込めております……。しかし決して落ち込んではおりません！そう、コロナの影響で苦しめられはしましたが、たくさん得られた事もあります。ウィズコロナ、ニューノーマルな生活様式、オンラインによる交流、色々とあります。同じコロナ禍の中でのスタートですが、一年前とは随分違います！前期一年間の経験を活かし、パワーアップし、この状況を乗り越えて行きたいと思います！さて、今期の主題は「人生は一度きり Part 2」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～とさせて頂きました。このコロナ禍の中で新しい生活様式に合わせ、如何にワイズライフを謳歌するかという思いで決めさせて頂きました。前期の主題は「出会いから全てが始まる」とさせて頂き、「ワイズの醍醐味は出会いや交流ですよ！無数の一期一会がワイズ旅の始まりの様な物であって、共に成長出来る場所、出会った仲間が最高と思える場所がワイズですよ！」と色々な機会にお話しさせて頂きました。そこで今期は、折角出会ってワイズに入会したので、「恵まれた幸せを皆で大いに楽しみ喜び合いましょう、そして楽しい気持ちを全力で表現し行動に移しましょう！」、と言う事で「ワイズライフで人生を謳歌しましょう！」にさせて頂きました。この謳歌には、「何事に於いてもポジティブ思考になり、全ての事に感謝し、時間を無駄にする事無く満足する過ごし方をし、ワイズで有意義な人生を送りましょう！」であったり、「人は周りの支え無しでは人生を楽しむ事が出来ません、皆と幸せ楽しみ喜びを共有し、自身の元気も周りに伝えましょう、自分が幸せになると皆も幸せになりますよ！」と言った思いも含んでおります。友達が多いと色々な経験も増え人生が充実します。「人生は一度しか無いんですよ、ワイズを存分に楽しみましょう！」、と言う事で前期に引続き「楽しくなければワイズじゃない！Part 2！」で一年間取り組んで行きたいと思います。最後に計画ですが、前期に開催する事が出来なかったワイズデーを、引き続き地球温暖化や海洋汚染等の環境問題を絡ませた内容で実現させ、美しい地球を残す為に地域奉仕・環境事業とし SDGsに取り組んで行きたいと考えており、同じく開催が出来なかった部会を二期に渡る内容で何としてでも開催させたいと思います。そして部長公式訪問を存分に楽しみたいと思っております！



■ 今期抱負 部役員



次期部長 石倉 尚
京都キャピタルワイズメンズクラブ

2020年2月、いよいよ覚悟を決め次期部長の準備へとキャビネットと初会合を開催した。そののちコロナの渦の中に・・・一年余りが過ぎ、さーあ！仕切り直し！と、意気込むも未だ収まらないこの状況。重い腰が上がらないまま、いよいよ次期へ突入か！

2022年はワイズメンズクラブ創立100周年、西日本区発足25周年、受けたときには思いもなかった重大な節目の年。はまってしまった感もありますが『あーやらなければ・・・』と重責を肩にこの一年、共に担いでくださる次々期の皆さんと『いま、何をすべきか？』を突き詰めてしっかりと目標をとらえスタートできる準備とします。ワクチン接種も順調に進むことを期待し、2年目の中村部長からその手法を学びます。どうぞよろしくお願いいたします。



監 事 島田 博司
京都ウエストワイズメンズクラブ

次期部長の年より数えて3年間、そして次期の京都部監事としての1年間で4年にわたった京都部役員の職も次期で最後となります。

この3年間で、歴代の監事の皆さんの背中を見させていただいて、監事という職は今までと違った、京都部役員の中心にいるというより、一步下がって少し遠くより役員の皆さんを見守り、ポイントポイントでこれまでの経験を活かした意見と行動で、部を支える。というイメージが私にはあります。直前部長の立場とはまた違った立ち位置で、自分自身が研鑽できるよう、1年間京都部のお力になればと思っています。

引き続き中村隆司京都部部長がもう一年、部長という大役をされるわけですが、相当な覚悟でのぞまれると思っています。またこの一年間はコロナに始まり、コロナで終わったと言っても過言ではないほど、コロナに振り回されてきました。このままで行くと期首には劇的に平時に戻ったスタートでは間違いなくないですが、確実に言えることは明るい兆しが見えた上向きの明日が待っているということです。各クラブの会長様、京都部の役員が力を合わせ、京都部を、中村部長を支えてまいります。次期もどうぞよろしくお願いいたします。



統括担当主事 藤尾 実
京都 YMCA

いよいよワイズメンズクラブ京都部中村部長期がスタートいたしました。新型コロナウイルス感染症により、まだ先を見通すことが難しい状況ではありますが、ワイズメンズクラブ京都部全クラブが今期も、それぞれの場所で親睦、奉仕に力を尽くし、時には力を一つに合わせることができていることを祈っています。

今年度から「京都 YMCA 中期計画(2021-2023年度)」が、スタートしています。そこでは、「地域から必要とされる存在になる」をテーマとして、現在の事業を見直すことを通して、再度、活動の目的と存在意義を確認し、その目的に沿った形の事業に変えて、次の長期ビジョンにつなげていくことをめざします。

この状況ではありますが、この状況だからこそ、YMCA とワイズメンズクラブが車の両輪の関係となり、共に地域から必要とされる存在となり、社会の課題に取組みコロナ危機を共に乗り越えていきたいと思っています。この一年もどうぞよろしくお願いいたします。



書記 **今村 隆宏**
京都ウイングワイズメンズクラブ

二期連続で書記をさせて頂く事になりました、ウイングクラブの今村です。
コロナウイルスの影響で様々なことが制限された中、各クラブ運営では知恵を絞り、アイデアを出しながら過ごされた一年だったと思います。医療従事者の方々や、休日も取得できずに戦って来られているすべての方に感謝申し上げます。その様な環境下の中 1 年間京都部の書記として経験をさせて頂きました。中村部長がご自身の思い描かれていた事が、何一つ実行されていない事に対して、もう一年任務を果たしたいと思われた事に感銘を受けました。『楽しくなければワイズじゃない』『交流こそワイズの醍醐味』 中村部長が良く言われる言葉ですが、私もそのようにワイズライフを送って来ましたが、前期はほぼ各会長様との交流もできずに終わってしまいました。コロナ禍の中、直ぐに終息は難しいと思いますが、京都部 26 期は思いっきりワイズを楽しみたいと思います。各クラブの皆様一年間宜しくお願い致します。



書記 **松田 博一**
京都ウェルワイズメンズクラブ

皆様こんにちは。今期、京都部書記を拝命いたします、京都ウェルクラブの松田と申します。どうかよろしくお願い致します。今期は、前期に引き続き、中村隆司京都部長が 2 期連続で登板されるということで、同じクラブで活動しております私も、そう言うことならばと手を挙げさせて頂きました。コロナ禍が続く中、皆様のクラブでも、活動の幅が狭まり、思うようにいかない状況が続いております。前期の京都部としての活動も皆様と同じような状況でした。中村部長の悔しさもよくわかっているつもりです。私も京都部の三役としてその末席を務めさせていただいていながら、十分な働きができず忸怩たる思いでいっぱいです。何とかしっかりとやり遂げたいという思いでいっぱいです。

この一年、慣れではなく、再度緊張感をもって臨みたいと思いますので、皆様どうかよろしくお願い致します。



会計 **小野 敏明**
京都プリンスワイズメンズクラブ

この度、第 26 期の会計を拝命いたしました小野敏明と申します。どうぞ一年間、宜しくお願い致します。21 期に京都部書記を拝命してから早 5 年、再び部に奉仕する機会を得られた事に感謝いたします。コロナ禍による難局の只中ではありますが、会計実務はもちろん、京都部三役として第二次中村部長期を総合的に支えてゆきます。思う様な活動ができなかった第一次中村部長期の思いや悔しさを胸に、京都部の発展に邁進してゆく所存です。

今期の部長主題である「人生は一度きり Part2」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～を活動指針とし、2 度目の京都部三役ライフをご迷惑の掛らない程度に皆様と謳歌してゆきたいと考えております。一年間、楽しんでゆきましょう！



事務局長 **西村 和真**
京都洛中ワイズメンズクラブ

今期、前期に引き続き事務局長を務めさせていただきます、京都洛中クラブの西村です。一年間、皆様どうぞ宜しくお願いいたします。前期一年間、コロナにより予定していた事業などが中止、また形を変えての開催となりました。そして、今期も以前のように当たり前のことが当たり前に出来ないことが多々あると思います。しかし、コロナに振り回されても気持ちが萎えてしまわないよう、前を向き皆様と一緒にワイズ活動をしていきたいと思っております。本当は、コロナも終息し、以前のように皆様と対面で交流し、楽しく充実した一年にしましょう！と言いたいのが本音です。

そうなるよう、日頃より健康に気を付けてこの職を全うしたいと思っております。

■ 今期抱負 事業主査



主
題

再びYMCAと共に動きだそう！

YMCA サービス・コース事業主査

佐古田 正美

京都 ZERO ワイズメンズクラブ

ようやくリトリートセンター、サバエの両キャンプ場の開設ワーク（6月27日、7月4日、7月11日）を皮切りに、以前通りの活動が可能になってきました。コロナ禍がまだまだ収束には至らない中、ご参加下さいましたメンバーの皆さまに改めて厚く御礼申し上げます。また、先だって4月26日に開催しました 2021-22YMCA サービス・コース事業懇談会にも、ほぼすべてのクラブ会長、委員長にお集まり下さいましたことも併せて御礼申し上げます。コロナ禍の間、やむなく ZOOM も併用しての懇談会その他が当面は続けざるを得ない状況ではありますが、今後は出来る限りフェイストゥフェイスで会議や話し合い、その後の楽しい懇親会！が持てるようになることを切に希望しております。

さて、YMCA サービス・コース事業といえば、実際の労力を提供いただくワークや奉仕活動に加えて、金銭のご提供をお願いする募金、献金活動も重要であることには変わりありませんが、この後者に関しましては将来的に、「気が付かいうちに募金、献金活動に協力していた」ような何か新しい方法があるのではないかと考えております。これはすでに海外では当たり前のようにになっているクラウドファンディングや、クレジットカード等を利用した際にその代金の一部がポイントとして貯まり、さらにその一部が YMCA 等に還元されるようなシステムが、当部におきましても可能ではないかと考えております。

この各メンバーが負担を感じないままに自然に募金、献金が出来てしまう制度の導入を何とか前に進めたいと願っております。



主
題

地域奉仕で新たな出逢いを、 未来へつなごう環境事業

地域奉仕・環境事業主査

藤松 幸一

京都パレスワイズメンズクラブ

今期、地域奉仕・環境事業主査を拝命しました、京都パレスクラブの藤松と申します。

各クラブの皆様も、今までの奉仕活動や環境事業が思うような形に出来ない状態にございます。コロナ禍で見直され新たなお取り組み等をお伺いし、各クラブとの共有が出来たらと考えております。そして、SDGs（持続可能な開発目標）は我々ワイズメンの CS 事業にとっては推進すべき大事な目標です。京都部では海洋汚染問題に特化し今期は活動していきます。前期、コロナ禍で行えなかったワイズデーを今年は前期の想いも引継ぎ開催できるよう準備し、ワイズメンズクラブの活動を多くの方に知って頂けるよう努めて参ります。

どうぞ1年間よろしくお願い申し上げます。



主
題

Let`s Be Strong

EMC 事業主査

合田 太一

京都ワイズメンズクラブ

今期、EMC 事業主査を拝命いたしました、京都ワイズメンズクラブの合田太一です。一年間よろしくお願いいたします。EMC 事業の1番の目標といえば、今年は何人クラブメンバーを増やす！ですね。

もちろんそれはとても大事なことですよね。ですが現状、人が増えるクラブ、増えにくいクラブと、各クラブの構成や状況によって結果は様々だと思います。楽しいところに人は集まってくると言います。

楽しくないところに人は集まってきませんもんね。でも楽しいって何でしょう？あなたにとって楽しい？入ってくる新しいメンバーにとって楽しいの？楽しいにもいろいろあります、懇親会など単純にメンバーといえると楽しい！大きな役職を受けそれを乗り越えた時の達成感！一つの事業を組み立てて、みんなで目標に向かって達成する楽しさ。仕事をしているだけでは決して出会うことのなかった人との交流。等いろいろありますが、活動を通じて色々な人と出会い刺激を受け、自分の成長を実感できたときに、ワイズに入ってよかった、この活動を広めたいと思えるのではないのでしょうか？単純な楽しさだけでは、楽しくなくなったとき辞めたくくなりますよね。各クラブにはそれぞれ今まで培ってきた愛すべき特色があると思います。自分たちのクラブのいいところ、自分たちは入会者に何を与えてあげられるのか、すなわちクラブ独自の「強み」を再確認いただき、楽しさ、価値を与え続けられるクラブとして EMC 活動に取り組み発展していただきたいと願っております。



主
題

新しい交流様式 ～自クラブ時間を楽しもう！～

国際・交流事業主査

牧野 万里子

京都ウエストワイズメンズクラブ

京都部 26 期、国際・交流事業主査を務めさせていただきます、京都ウエスト クラブ牧野万里子と申します。コロナウィルスは人への感染だけではなく私たちの生活様式、価値観までも変えてしまいました。人と人との交わりまで奪われてしまうような気もしましたが、それは杞憂にすぎませんでした。

“どのような状況であっても繋がっていたい。”という人の思いは、コロナウィルスと共存しながら交わっていける新しい交流様式を生み出しました。ワイズメンの交流も、今までにない新しい交流様式が生まれ、コロナと共存しながらの交流事業の報告が届きました。ワイズメンが今まで育ててきた友情は、交流を諦めることなく、ますます深まっているようです。IBC・DBC の行き来はまだ自由には行えない今、新しい交流様式の一つとして、自クラブでのメンバー間の交流の時間をたっぷり楽しんでみるのも良いのではないのでしょうか。今まで気付かなかった自クラブの新しい魅力を感じることができると思います。どんな時でも、“人は人から学ぶもの！”交流を通じて、学びの多い、そして楽しい一年になることを願っております。この一年間どうぞよろしくお願いいたします。



■今期抱負 事業主査



主
題

和・輪・笑 ～今期こそ・・・～

メネット事業主査

中村 典子

京都ウェルワイズメンズクラブ

今期メネット主査を拝命致しました京都ウェルクラブ中村典子です。前期に引き続き2年目のメネット主査として頑張らせていただきます。主題は「和・輪・笑」～今期こそ・・・～とし、前期メネットの皆様とは勿論の事、メンバーの皆様とも中々お逢いする事が出来ず、事業どころでは無かった事を踏まえ、今期は積極的に活動したいと考えております。まだまだ世間の状況と相談しながらにはなりますが、メネットアワーを開催し、楽しい時間を過ごしながらメネット事業について一緒に考えて頂きたいと思います。皆様と笑顔でお逢いする日が早く来る事を心より願っております。まだまだ未熟ですが、1年間どうぞ宜しくお願い致します。



主
題

出会いから始まるワイズの輪。 伝えよう楽しみの輪！

PR 委員長

近藤 敦无

京都東稜ワイズメンズクラブ

中村部長と共に2期連続でPR委員長を務めさせていただきます京都東稜クラブの近藤敦无と申します。昨年、一年間PR委員長を経験させていただき活動する中で、広報活動の難しさ、アピール・情報発信はするものの殆ど目にとまっていけないのでは無いか？という疑心暗鬼の中、それでもどんどん掲載・発信して行かないと皆様の目にとまる事は無いと感じました。そこで皆様にお願いがございします。より多くの情報を発信する為にも各クラブの皆様からのご報告が非常に大事な情報源となります。是非、皆様のお力で京都部から力強い情報発信が出来ればと考えております。前期は、本当に各クラブも我々京都部もあらゆる事業の実施が様変わりしました。オンライン例会が増えたり、中止や延期となったり、だからこそ、唯一実施できたイベントはより多くの方に目にさせていただく為、しっかりと発信して行きたいと考えております。各クラブの皆さんの情報発信のお手伝い、楽しい交流のお手伝いをさせてください。どうぞ皆様、今期一年間、よろしくお願いいたします。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

「将来を見据えたクラブづくりを目指して」

副
題

Think on the run

京都ワイズメンズクラブ
会長 井上 和久

この度、京都ワイズメンズクラブ 第 74 代会長をさせていただくことになった井上和久と申します。
京都ワイズメンズクラブに入会して、丸 3 年で、今年は 4 年目になります。

京都ワイズメンズクラブは、長い歴史のあるクラブで、私が生まれるずっと前から、諸先輩方がその伝統を築き上げられた素晴らしいクラブです。入会歴の浅い私にとっては、その長い歴史を理解するには、まだまだ長い年月が必要ですが、日々学ばさせていただき、新しいものに触れる可能性、きっかけを大切にしたいと思っております。ベテラン会員が多い当クラブですが、近年、若い人たちが何人も入会され、古い伝統のあるクラブに新しい風が吹きつつあります。ベテラン会員がこれまで築き上げてきた経験、知識、功績を、若い世代の会員が、それらを絶やさないう引継ぎ、同時に、若い世代も自分たちの持ち味を出して、伝統と新しい風の調和、融合を目指し、これまで以上に楽しい、魅力のあるクラブを目指して、クラブ全体で協力して頑張っていきたいと思えます。昨今、新型コロナウイルスの影響で、思うような活動ができず、非常にもどかしい状況ですが、そういった状況下においても、決してマイナス思考に陥らないために、持続可能なクラブ事業を模索しつつ、新しい時代に適応できるよう、クラブの結束を深め、活動を行っていききたいと思えます。



主
題

次の半世紀へ歩き出そう

副
題

新しい時代に調和したクラブを目指す

京都パレスワイズメンズクラブ
会長 後藤 有志

今期で京都パレスワイズメンズクラブは 51 周年を迎えました。現在 46 才の私には途方もない期間です。チャーター時代のメンバーの方々が、50 年以上前から自己研鑽や奉仕についての高い意識

を持ち、クラブの将来のことを考えてこられたのだと思うと、改めて身の引き締まる思いです。私は今期、51 期の会長の職を拝命し、先輩方が作ってこられた会を引き継ぐわけですから、まず初めに大事なことはパレスの文化を大切に「継承」することであると考えます。そして、次に大事なことはクラブの「革新」です。新しいことに取り組み、イノベーションを大切にこられたからこそ、現在のパレスがあると思います。私は 10 年前、多くの奉仕クラブがある中で、パレスの雰囲気やパレスらしさというものに共感し、入会いたしました。パレスは、新しいことへのチャレンジする精神や、メンバー同士の繋がり、自己研鑽への意欲など、良質の社会人になるための学びの要素に溢れた会です。私はパレスの様式や文化は変わらず継承し、かつ新しいことにも挑戦する姿勢で取り組んでゆきたいと考えております。昨今デジタル化によるリモート会議なども普及しておりますが、取り入れるべきところは必要に応じて取り入れます。そして、クラブの基本は当然「例会」であります。パレスメンバーの参加率が上がり、大いに盛り上がる様な例会を、三役、役員皆でアイデアを出し合い、学びと笑顔の多い企画が出来ればと考えております。

私の会長期が、次の 100 年に向かって歴史をつくる、京都パレスワイズメンズクラブの新たなスタートに相応しい期になる様、努めて参ります。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

「自輪公輪」(造語。自分が回ることによって周囲を回していこうという意)

副
題

素直な心で荒野を耕す

京都ウエストワイズメンズクラブ

会長 福田 英生

2022 年はワイズメンズクラブ創生 100 周年と、大変大きな通過点となります。このような時期に、会長をさせていただきます事は、誠に光栄な事に存じます。世間では、コロナウイルスの悪影響がある中、クラブをどの様にして運営していかなければならないかを試行錯誤しながら、発展・継続を進めることが使命と考えます。まず、思うことは歴史を培って来たワイズ精神を基礎としたクラブの力強いチームワークがあります。

- ・良質なメンバーを増強し、一人一人の積み重ねで 50 人超を目指して行く。
- ・サポート奉仕活動の充実化や実地活動を出来る限り行い、ステップアップすること。
- ・社会における SDGs を主体とした、環境にやさしい新たな活動の構築を進めて行く。
- ・国際・交流を今まで以上に連絡を密にして、活動に取り組んで参りたい。
- ・すべてを通じて周りからよい評価を頂けるような活動になるようにしたい。

これらの事柄を、日々の錬磨を重ねることで、必ずクラブメンバーで成し遂げたいのです。主題の「自輪公輪」とは、ある女流作家の本のタイトルに「自転公転」というのがあるという事を知って、そのまま使わないで、少しもじってみたいという遊び心で、自分らしさをこめようと思いました。「自輪」すなわち自らが行動することで、「転」の代わりに「輪」を使うのは、「輪と和」にこめたいと思いました。その意味としての和はチームワークを大切にしたいという願いがこめられています。

副題の「素直な心で荒野を耕す」というのは、松下政経塾の親元である、松下幸之助氏が脈々と伝道されて来られた言葉でもあるのですが、師がおっしゃられている素直の意味とは、従順に人の言う事を聞けばよいというのではなく、自分が積極的に判断して力強い姿勢で内容を持つ行動のことであると謳っていました。この影響で素直な心を原点にしたいと思いました。「荒野を耕す」は、まず荒野の意味は世界中のパンデミック状態のことを指します。このご時世で、どうワイズ活動を進めていけるのかを、試行錯誤しながら皆さんと共に、コツコツと地道に考えて、実行していくことが、これからの将来の為に継承していくことが、未来のクラブの発展に寄与することにつながるのではと思うからです。

京都部の皆様のご指導、ご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。



主
題

愚直に取り組む

副
題

コロナでできなかった事を今期こそ

京都めいぷるワイズメンズクラブ

会長 内藤 昌希

京都めいぷるワイズメンズクラブの内藤昌希と申します。

約 10 年程前にメンバーの人と知り合い、ボランティア活動にお誘いをいただき数年後入会いたしました。それまでは特に慈善活動等をしたことがなく、このような経験は初めてでした。

はじめは、よくわからないまま参加してましたが、回数を重ねていくうちにメンバーの熱い想いに惹かれました。入会后すぐに、京都で行われたアジア大会の広報委員会にも参加させて頂き、大変勉強になりました。(特に見ていただけて何もしてませんが・・・。

他のクラブの方々との交流も非常にためになりました。その後はクラブの委員長や三役をさせていただいた後、今回の会長のお話を頂きました。前々期の終盤から前期は新型コロナウイルス蔓延のため活動はほとんどできませんでした。今期は、今までできなかったYサ活動、CS活動等に今まで以上にしっかりと取り組んでいきたいと思います。又、ZOOMやLINE等を使い、色々な事情で参加できていなかったメンバーに参加しやすいオンライン会議等を計画し、しっかりとメンバー全員での意思疎通も図っていききたいと思います。なかなか厳しい状況ではありますが、メンバー間の交流も増やし新たなメンバー獲得にも繋げたいと思います。まだまだワイズの事がよくわかっておりませんが今期 1 年よろしくお願いいたします。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

SAVE THE EARTH

副
題

豊かな地球を未来へ届けよう

京都キャピタルワイズメンズクラブ

会長 亀井 久照

もう一年以上もコロナウイルス翻弄され、我々人間の心も経済活動もボロボロになってしまいました。このような事になるとは全く想像も出来ませんでした。このように、次期のキャピタルクラブの活動もどのようになるか分かりません。しかし、2021-2022 年期はワイズメンズクラブ 100 周年、西日本区 25 周年を迎えます。理事方針にもあるように、魅力のあるクラブには人が集まります。当クラブの魅力は「キャピタルらしさ」だと思います。それは岡本さんから学んだおせっかいの気持ちだと思います。いい意味で手出し、口出しし合い、委員会等の枠組みを超えて活動していただきたいと思います。もう一つは京都部長の方針にもあるように、地球環境を守る活動をしたいと思います。SDGS の理解を深め、今実行できなくても、皆さんのコメントが理解できるように話しかけたり、日常生活で地球環境を守る事を意識したいと思います。30 年ほど前は車からゴミを投げ捨てる人が多くいましたが、良くない行為だと意識が変わり、今では殆ど見かけなくなりました。このようにして 5 年後、10 年後に人々の意識が変わり豊かな地球に変わってゆくような活動をしたいと思います。



主
題

過去には感謝を、現在には信頼を、未来には希望を

副
題

何事も一生懸命

京都プリンスワイズメンズクラブ

会長 飯尾 豊

先々期の後期から一年半はコロナ禍で、まさかこの様な事態になるとは想像が出来ませんでした。緊急事態宣言が3回も出されクラブの例会すら出来ず、当然 YMCA のサポート、我がクラブが支援している盲導犬協会、子供センターののさん、聴覚障がい児プログラム研究会マイ・マイへの支援活動も制限され支援金を贈るのが精一杯でした。ただ救いはコロナ禍で頑張っておられる医療関係者にクラブから、ささやかなプレゼントをしたのはとても良かったと思ってます。この悶々とした中でどの様な会長主題にすれば皆様の気持ちが一つになるかを考えこの主題を見つけました。「過去には感謝を」これは我がクラブが36年間続けて来られた事に感謝の気持ちを表し、「現在には信頼を」はこの苦境の中で脱落者も無く、そして私が大変な役をお願いした時に心良く引き受けて頂いたのはお互いの信頼関係があつての事と思っております。「未来には希望を」はこのコロナ禍が落ち着けば、開けなかった例会を開き、活動出来なかった支援活動を実施、我がクラブの30周年にホストとして開催されました京都部会を凌ぐ35周年記念例会を開催したいとそれぞれの希望が見えて来ます。希望に向かって歩みたいと思います。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

風の時代に生きる

副
題

これまで通りの価値観やルールにとらわれず
「風のように」軽やかでしなやかな発想で
クラブ活動を変えていきましょう。

京都センチュリーワイズメンズクラブ
会長 平井 一郎

私は今年度3回目の会長就任です。思い返せば、1回目2010-2011年、東日本大震災2011年3月11日発生。2回目、熊本地震、2016年4月発生。3回目、コロナ禍の時代。不思議な巡り合せです。まずは、今回のコロナ禍が落ち着き安心してクラブ活動が出来ます事を願っています。改めて今年度活動方針は副題にも記載の通り、これまで通りの価値観やルールにとらわれず「風のように」軽やかでしなやかな発想でクラブ活動を変えていきましょう。具体的には、例会で魅力有る講師の選択（体験も含め）、充実し又、楽しむ例会の開催。次に毎年重要課題のEMC、新たな会員の発掘。今年度の目標は4名の獲得です。

又、京都部、YMCAとの協力、各献金の目標クリア。DBC宮崎クラブとの交流。メネット独自事業の活動支援等です。

尚、当クラブは、家族的な雰囲気があります。今後もこの雰囲気を大事にして、各活動を行って行きたいと思います。



主
題

もう一步踏み込んで

京都ウイングワイズメンズクラブ
会長 木下 敬悟

私本人がこのウイングクラブに入会して少しではありますが、自発的に行動する事がお多くなりました。入会当初は、例会・ワーク・委員会等のクラブ事業にも積極的な参加はほとんどしていませんでした。大きく変わったのは、軽い気持ちで引き受けさせていただいた岸本会長期の会計の職務でした。ウイングクラブの事が右も左もわからない状態での役員研修会での先輩メンバーの熱い議論に圧倒されるばかりでした。三役を経験させていただいたことで、ウイングクラブの年間の流れや各委員会の役割や仕事内容が少し理解できました。内容が分かってくるとクラブ事業への参加のハードルがグンと低くなって参加する回数が増えていきました。事業に参加するごとに先輩メンバーとの交流が増え、他クラブにも知人が増え、今までに経験できなかったことが増えていきました。会長主題として挙げさせていただいた「もう一步踏み込んで」ですが、クラブ歴の浅いメンバーにはウイングクラブの活動に「もう一步踏み込んで」活動していただきたいです。いきなり全ての事業に参加するのは難しいですが、クラブ事業の最小単位は委員会です。今期配属された委員会での活動に積極的になって欲しいです。毎回委員会では、役員会報告が行われ、役員会報告でクラブの動きが理解できくと思います。委員会に出席することで、例会時には出来ないメンバーとの交流ができ、ほかのメンバーの人となりが見られより親睦が深められ、事業への参加のハードルが低くなると思います。クラブ歴の長いメンバーには、今まで以上にウイングクラブにYMCAに各支援先に「もう一步踏み込んで」活動していただきたいです。活動意識を変えることによって、事業内容の良い点・悪い点や解決策が見えてくるはずですが、今後のクラブ事業には、必要だと思います。

最後に、コロナ禍でのクラブ活動自体が正常に行えないことが予想されますが、様々なコミュニケーションツールを活用してウイングクラブに「もう一步踏み込んで」より絆を深めて35周年を迎えましょう。

■ 今期抱負 各クラブ会長



主
題

『新たな道を求めて』

副
題

洛中の原点から・・・未来の洛中へ

京都洛中ワイズメンズクラブ

会長 坂井 昇

この度、会長という大役を引き受けるにあたり、前年度はコロナ禍という中でほとんど活動が出来ずクラブ全体が休眠状態で、再度洛中ワイズの存在の意味を考え、活動の大切さを認識いたしました。

30 数年前、洛中をチャーターさせた諸君も多く残りあの時の興奮と喜びを思い出す有益な時期だったのかなとおもいます。ワイズ・洛中のない日々の何となく寂しく張り合いのなかったことを、振り返り、如何にワイズ活動が体の中に沁みついているのがメンバー各々に再認識させたことでしょう。これを機会に、我々の今の状況は異なりますが、30 数年前の興奮と喜びを体内に生み出し、『新たな道を求めて』洛中の道をメンバー共々考えていこうと思っています。

最大 50 数名を誇り、日本区の第 48 回大会を開催・京滋部会を開催・主任・部長等多くの人材を輩出した洛中ワイズですが、近年メンバーの減少それと共に、高齢化に伴い活動自体も小規模になっています。

しかしながら残ったメンバーは歴戦の勇士です。いかにその人々を核として周辺を固め核を大きくしクラブ全体を大きくすることが肝要です。人間生きているということは前進するしかないのです。若い世代をひきつけ引き込むことが【洛中を存在】させる唯一の手段です。洛中があるという

ことの喜びをこのコロナ禍でメンバーそれぞれが再認識したことでしょう、このまま衰微することの

悲しさは考えられません、方法・・・メンバー増強これが洛中の喫緊の課題です。個々それぞれの努力、

EMC 委員長の努力これを役員会の課題として取り上げていく方法等々が手段でしょうか。幸いにも

Y サ・地域奉仕・交流・ファンドは変わらず好調に推移しています。これらの活動の楽しさ（もちろん体力・状況で苦しくもあるのですが・・・）を多くの方に経験してもらいワイズ存在の意義・奉仕の喜びを味わってもらいたいものです。洛中の特徴として「ファミリー例会・文化を語る」は京都の他のクラブのメンバーにも多く参加してもらっている実績もあり、洛中のメンバーも楽しみにしている行事になっています。

昨年はこの状況で中止となりましたが、今年こそ「天橋立の歴史と美食を求めて」を開催したいと考えております。京都部の皆様にもぜひ参加していただきたいと考えております。「西本願寺」「高野山」「伊勢神宮」「伊賀上野」「近江八幡」と続く歴訪も 6 回目となります。この行事は一般の方も参加可能です（ワイズの紹介者）多くの方と楽しめたら幸いです。また長年交流している「つばさ園」の子供たちとの交流も洛中では欠かせることのできない行事です。ぜひ彼らの成長とかわいらしい笑顔に我々の成長と喜びを共有し続けていきたいものです。

その他もちろんのことですが、YMCA を中心とした活動には我々は積極的に参加したく考えております。残念ながら今我が国を取り巻く状況は喜ばしい状態ではありません。多くの地域で起こっている災害、その復興もままならない状況。それに積極的に参画される YMCA をサポートする団体の

一部として洛中ワイズメンズクラブを設立した想いをもって、責任と自覚をもって行動するつもりです。また、京都部役員を輩出したクラブとして、中村京都部部長を中心とした役員の諸氏に協力し

京都部の思いを共有したいと考えております。もちろん力不足の点は京都部の協力も得て活動したいと考えております。

昨年のような状態はワイズに参加して 30 数年経験のないものでした（もちろん世界中の人々もでしょうが）そこでの経験そして状況を洛中として負の方向ではなく、幸の方向へ転化させて、『新たな道を求めて』活動していきたいと考えております。メンバーの協力・部の皆様のご援助を支えに今年度三度目の会長を恙なく積極的に務めさせていただきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

みんなを守りながら、心を届ける。

副
題

礼（人の世に秩序を与える礼儀礼節の事）

京都エイブルワイズメンズクラブ

会長 山根 拓也

クラブメンバーがご自身と御家族を新型コロナから守り、奉仕先の皆様も同じく新型コロナから守る行動を行います。少数メンバー増強を図り京都部全体を盛り上げていきたいと考えています。

又、前期に続けてエイブルクラブと同じく京都府下のクラブの北京都フロンティアクラブとの交流を重ねていきたいと考えております。



主
題

Rising Sun

副
題

みんなで乗越え未来に光を！

京都グローバルワイズメンズクラブ

会長 藤原 君仁

今起こっている経験したことの無いパンデミックに影響を受け、制限された状況下で活動する中、1年以上経っても未だ終息が見えない新型コロナウイルス。そんな今だからこそ、メンバー同士で助け合い乗越え、社会貢献出来る事に感謝する、これらがグローバルクラブの未来に光を照らすことのできる新たな第一歩と考えます。私が見る限りワイズメンズはポジティブなメンバーの集まりです。間違いなく危機を乗越える事の出来る皆様と共に、まずは集える楽しさを分かち合える一年にします。また、当クラブは次期（30期）周年を迎えます。29期は大切な周年直前期となり、準備等多くの事柄を進める必要があります。今の段階においてはこれまでとは違うさまざまな進め方をメンバー全員で模索して実行して行くほかありません。より一層メンバーのご協力が必要となりますが、活動しやすい環境づくりに全力を尽くして参ります。『より素晴らしいクラブに』みんなで乗越え、楽しみましょう！



主
題

賛否

副
題

転生

京都みやびワイズメンズクラブ

会長 奥谷 彰宏

クラブも継続が困難となっている、証のように私が前期に引き続き、今期も会長をさせて頂く事になりました。1人3役（会長、会計、EMC委員長）をしなければ回りません。

その中でも EMC 委員長の立場で考えた時にこの状況で知人を連れてくるのは詐欺みたいな思いを抱き、行事や業務をこなすだけの何も楽しくないクラブに知人を連れてくるのは心苦しい思いがあります。この状況を変えていくには、賛否があるかもしれない選択をしなければならない時に来ていると思っております。まずは個人個人が楽しめないと意味がないと思います。クラブ外の方に相談させて頂いたり、お願いすることがあるかと思いますが、その時は宜しく願いいたします。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

All fun , all the time

副
題

～魅力あるクラブへ～

京都トップスワイズメンズクラブ

会長 今西 宏樹

私はクラブ活動が続けている理由を考えた時、色々と細かい理由はあると思いますが、おもしろいか！おもしろいか！だと思っています。そして私は会歴が9年ほどですが、クラブ内での自分の居場所を見つけられました。私はクラブメンバー全員がクラブでの自分の居場所を見つけ、クラブ活動をおもしろいものにしていただきたいと思っています。まずクラブ活動の幅を広げるという意味で、今期の事業委員長さんを会歴2年以内の方又は委員長未経験者をお願いしました。委員長をすることによって、大変ですがクラブの事が少しわかってきます。そしてベテランの方も若手委員長を助けようとなります。そんな感じで上手いこと委員会、そしてクラブが運営できたらと思っています。そしてメンバー全員が、クラブを楽しみ、魅力ある人間に成長して欲しいと思っています。ですが人に言う前にまず自分が一番全力で楽しみたいと思っています！またトップスクラブは今期新山理事を西日本区に送り出し、区大会のアピールで他部、他クラブへ行く機会も多くなります。コロナがある程度おさまっていればの話ですが、こういう機会を大事にしてメンバー全員が色々なワイズメンと交流して行ってそこでも楽しみを見つけていただけたらと思います。西日本区大会は、最高の大会にしようと動き出していますので、楽しみにしていただければと思います。



主
題

stay hungry

副
題

現状に満足せず変化を楽しもう

京都トゥービーワイズメンズクラブ

会長 宮田 雄輔

いよいよ私の会長期は始まります。まだまだコロナの影響が続いて大変な時期ですが、この逆境を糧に活動していきたいです。例えば ZOOM 等の会議システムを用いてれば今まで以上に IBC、DBC 交流を盛んに行えると思っています。（しかも今まで以上に頻度で！）コロナだから何もしないのではなく、その中でできることを精一杯行っていきたくと思っています。その中で私は特にメンバー増強に力を入れたいと思っています。ここ数年例会へのゲストの参加数が減っているなど感じていました。ゲストはメンバー候補であるため絶えず新しいゲストを誘い続ける必要があると思っています。それにゲストとして参加された方皆さんが入会するわけではないのでゲストの数も必要だと思います。コロナ禍ということもあり、人を呼ぶ例会が出来ない、大人数で集まらないという制限がありゲストを誘っていません。とはいえ、メンバーを増やしているクラブもあるのでコロナは関係ないのかもしれませんが。以前クラブで EMC についての調査をしたときにメンバーのクラブに対する意識が低くなっているなど感じました。そのため、ゲストを呼ぼうと発破をかけるのではなく、例会等で EMC の重要性を改めて学ぶことでまずはメンバーの意識向上から図り、徐々にでもゲストを呼ぼうと思えるメンバーを増やしていこうと考えています。

私だけの一年計画では実現しないかもしれませんが、クラブの継続的な発展のための活動を行っていきたくと思っています。

■ 今期抱負 各クラブ会長



主
題

「appreciate the moment」この瞬間に感謝します

副
題

「仲間と共に前進する」

京都東稜ワイズメンズクラブ

会長 奥村 昭次

今期の会長方針に掲げている EMC 事業の強化、特にメンバー間の交流を深める例会やイベントを開催していきます。その為にもメンバーの意見を取りまとめ過去に好評だった例会を実現していきます。

とはいえ上半期の活動の中心は zoom を活用した会議や例会になると考えていますので今期が始まるまでの間に交流会に積極的に参加して経験し勉強した事をクラブに持ち帰りよりスムーズに分かり易く進行出来る zoom 会議や zoom の機能を最大限活かした zoom 例会を開催してメンバーの満足度を高めてまいります。

また、今までご一緒出来なかった他クラブ様との合同例会の開催に向け計画や準備を進めてメンバー共々沢山のゲスト様が楽しめる企画を考え 5 人の新入会に 2 名の女性メンバーの増強 1 名の青年メンバーの増強を目指してまいります。



主
題

質実剛健

副
題

～笑う門には福来る～

京都ウェルワイズメンズクラブ

会長 福井 義泰

今期、ウェルクラブ第 18 代会長を拝命致します福井義泰です。今回は初めて会長職を経験させて頂きます。この大変な時期にするには、やぶさかではありませんが、メンバーに助けをもらいながら頑張っ一年間やり遂げたいと思います。今期はクラブに取って、世間を取って大変な時代になります。コロナ禍での復興、経済各々仕事の立て直し、クラブ内では京都部会の開催、京都部の部長輩出で大変な年度ではありますが、私はこのメンバーであれば出来ると信じております。私はこのメンバーが大好きです。I Love Well 前期よりメンバー増強により平均年齢が大分と若返り、経験豊富なメンバー・新しい若いメンバーと一緒に今まで以上に新たな発想を下にクラブを発展していきたいと思ひます。又、新しい輪メンバーと共に作っていきたくひです。皆さんそれぞれお忙しいと思ひますがお互ひ力を合わし Well の強み一致団結で宜しくお願ひします。常に笑ひの絶えないをモットーに行きましよう。

個性的なメンバーの集まり Well を活かして笑ひがあれば何においても乗り越えていけるでしょう。

■今期抱負 各クラブ会長



主
題

『躍進！！！！』

副
題

～達成感をもって人生に彩りを。そして次の10年へ～

京都 ZERO ワイズメンズクラブ

会長 澤井 美智子

今期 ZERO クラブは、次の10年に向かう新たな始まりの1年です。前期はコロナ禍の中でしたが、我が ZERO クラブは滞留することなく、時流をじっと見据えながら例会を開催し、新しいメンバーを迎え、リトセンに ZERO キャビン建設をし、Zoom を利用して兄弟クラブと交流し、個性豊かなメンバーが様々な工夫を凝らしながら事業を計画し、前に進んでまいりました。これは、クラブに属するメンバーが、いかに自分が他のメンバーのために何ができるか、そして灯を消さないためにどうすればいいのか一生懸命に考え委員会で一生懸命に話し合った成果だと思います。困難があってもみんなのパワーで何とかしてしまおう。何とかするためにはもちろん、たくさん議論を重ね、意見をぶつかり合わせ、時には反発し合いながらも最終的に信頼が深まる。ZERO クラブはそんな素敵な仲間の集まりです。今期も引き続き、この素敵な ZERO メンバーの更なる躍進を！そして、すべてのメンバーが自分のできる範囲でクラブに対する達成目標を決め、到達し、クラブの活動に何らかの形でかかわることで達成感を感じ、自分自身の人生に彩りを加えそして更なる1歩を踏み出せるように。目標をもってそれぞれの委員会を楽しみ、それぞれの委員会で出し合った自分達の素敵な案をクラブ活動で達成し、もっともっと ZERO のことを好きになり、人生の彩りにしていけるといいなと思います。

紆余曲折ありながら10年一緒にいるメンバーは、良いところも悪いところも認め合いながら今や家族のような安心できる存在です。笑顔で仲良く。10年いるわりに知らないことだらけの会長ですのでいろいろ教えて助けてください。よろしくお願いいたします。



主
題

Begin Again

副
題

今できることを一つずつ

北京都フロンティアワイズメンズクラブ

会長 足立 徳仁

舞鶴の地で北京都フロンティアクラブが設立され6年を迎えることとなりました。年々新しいメンバーを迎え活動の幅を広げて参りましたが、今、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新しい生活様式が求められる中、今までと全く違う時代が始まろうとしています。今一度我々の活動を見つめなおし、当クラブの名前にもある、フロンティアスピリットを胸に、困難な時代に負けない、新しい活動を見出す一年にして参ります。

地域社会への奉仕活動、YMCAへの協力、そして何よりメンバー間の繋がりを一番大切に、クラブの更なる飛躍につながる一年にして参ります。

Begin Again ～今できることを一つずつ～

5年間の活動を基盤に、今一度力強く活動してまいります。

■26期 京都部 フォトグラフィ





第26期 京都部予算

2021.07.01～2022.06.30

収入の部

単位:円

科 目	24期決算額	25期仮決算額	26期予算額	備 考
部費	1,677,900	865,300	1,730,600	509人(連絡主事免除)×3,400円 ※25期後期半年報
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	西日本区から部一律
部活動援助金2	96,800	100,600	103,000	区よりメンバー1人当たり200円×515人(特別ネット6名含む)
献金	0	0	0	
利息	13	15	0	
単年度収入小計	1,874,713	1,065,915	1,933,600	
前期繰越金	2,353,922	2,395,579	2,854,300	
西日本区支援金	500,000	38,500	50,000	YYYフォーラム
合 計	4,728,635	3,499,994	4,837,900	

支出の部

単位:円

科 目	24期決算額	25期仮決算額	26期予算額	備 考
主査・三役活動費	120,000	120,000	120,000	主査・PR委員長活動費20,000円×6事業
部事業費	1,089,680	206,284	588,000	
会議費	200,302	15,900	100,000	会議会場費
印刷費	175,177	152,515	210,000	部報・会議資料等
部会補助費	496,000	0	525,000	1,000円×525人(連絡主事を含む)
研修費	111,960	39,933	285,000	研修会登録費(10月、3月)
通信費	47,556	34,392	90,000	郵便・電話・部ホームページ維持費
交通費補助費	40,520	0	10,000	
事務費	45,360	65,670	15,000	
慶弔費	6,501	11,000	20,000	
公式ビジター受入費	0	0	20,000	
単年度支出小計	2,333,056	645,694	1,983,000	
次期繰越金	2,395,579	2,854,300	2,854,900	
合 計	4,728,635	3,499,994	4,837,900	

特別会計・収入の部

単位:円

科 目	24期決算額	25期仮決算額	26期予算額	備 考
前期繰越金	281,526	331,526	471,526	
在京クラブ支援金	50,000	140,000	300,000	
一般会計より振替	0	0	0	
合 計	331,526	471,526	771,526	

特別会計・支出の部

単位:円

科 目	24期決算額	25期仮決算額	26期予算額	備 考
GSS支援金	0	0	300,000	国際・ユース支援(GSS、YC等) STEP等
YC支援金	0	0		
予備費	0	0		
次期繰越	331,526	471,526	471,526	
合 計	331,526	471,526	771,526	

第26期 京都部予算(支出明細)

2021.07.01～2022.06.30

単位:円

科 目	細 目	24期決算額	25期仮決算額	26期予算額	備 考
主査活動費	Yサ・ユース	20,000	20,000	20,000	各事業・三役活動・運営費等
	EMC	20,000	20,000	20,000	
	地域奉仕・環境	20,000	20,000	20,000	
	国際・交流	20,000	20,000	20,000	
	メネット	20,000	20,000	20,000	
	PR委員長	20,000	20,000	20,000	
三役活動費		0	0	0	
小	計	120,000	120,000	120,000	
部事業費	YYYフォーラム	0	0	50,000	西日本区より補助分
	CSチャリティーボウリング	40,000	40,000	40,000	
	事業懇談会・委員会	3,000	0	48,000	5事業3000円×2回+PR3000円×6回
	ワイズデー事業	800,000	0	300,000	
	合同メネット会関連	31,320	0	50,000	
	PR委員会(広報事業)	60,000	77,000	60,000	
	事業PR費	155,360	38,500	20,000	
	予備費	0	50,784	20,000	
小	計	1,089,680	206,284	588,000	
会議費	評議会・役員会	200,302	15,900	100,000	マナホール、教室使用料
印刷費	部報	81,480	99,000	100,000	印刷1報+ホームページ2報3報
	会議資料	93,697	53,515	110,000	評議会・役員会・三役会資料作成
小	計	175,177	152,515	210,000	
部会補助費	京都部部会補助	496,000	0	525,000	1,000円×525名(連絡主事含む)
研修費	部長	19,000	0	19,000	10月次期役員研修会
	次期部長	19,000	18,933	38,000	10月次期役員研修会、3月次期会長主査研修会
	次期主査	0	18,000	114,000	3月次期会長主査研修会(19,000円×6事業)
	次期三役	38,000	3,000	114,000	10月・19000円×3名、3月・19000円×3名
	資料代	35,960	0	0	
小	計	111,960	39,933	285,000	
通信費	郵便・振込手数料等	17,456	34,392	50,000	評議会等資料事前郵送の為等
	部・ホームページ関係	30,100	0	40,000	サーバー料金25920円+ドメイン維持費7020円
小	計	47,556	34,392	90,000	
交通費補助費	西日本区事業主任交通費	40,520	0	10,000	
事務費	事務備品	45,360	65,670	15,000	
慶弔費		6,501	11,000	20,000	
公式ビクター受入費		0	0	20,000	
支 出 合 計		2,333,056	645,694	1,983,000	

特別会計・支出の部

単位:円

科 目	細 目	24期決算額	25期仮決算額	26期予算額	備 考
GSS支援金		0	0	300,000	国際・ユース支援(GSS、YC等) STEP等
YC支援金		0	0		
予備費		0	0		
次期繰越		331,526	471,526	471,526	
合 計		331,526	471,526	771,526	

第1報

部会だよ!

今度こそ!

全員!

集合!

第26回

京都部部会

2021年10月10日(日)

ウェスティン都ホテル京都



ホストクラブ
京都ウェルクラブ

ワイズメンズクラブ 国際協会 西日本区 2021~2022 年度 京都部



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



JAPAN WEST